

子どもたちに 夢と元気を



SOMPO BALL GAME FESTA

「やってみたい」に出会うとき



「SOMPOボールゲームフェスタ」は、
子どもたちの健康と成長を応援するスポーツイベントです。
本イベントを通じ、地域の皆様とともに、
より多くの子どもたちに夢と元気を届けてまいります。

同封の募集要項と併せてご覧いただき、ご応募ください。

SOMPO BALL GAME FESTA

運動・あそび、ボールゲームを通じ、あそび・スポーツの楽しさ・魅力を1日で体験できるイベント

■ プログラム概要

未就学児から小学生を対象に、当機構に加盟しているリーグに所属する、又は所属していたトップアスリートがボールを使う運動の楽しさや技術を指導します。参加者同士の触れ合いを通して、体を動かす楽しさを体験しながら、基本的な技術の習得や技術力をアップさせる機会を提供し、次世代の子どもたちのスポーツライフを支援するイベントです。

午前に未就学児から小学校低学年の親子を対象とした「あそびバ!」、午後に小学生を対象とした「キッズチャレンジ」を実施。1日で運動・あそび、ボールゲームを体験できるイベントが開催できます。

2016年から全国で開催をしており、これまで延べ約**330**を超える会場で開催しております。これまでの開催情報はホームページからご確認ください。

「SOMPOボールゲームフェスタ」
ホームページ



「SOMPOボールゲームフェスタ」
紹介動画



■ アンバサダー・スペシャルゲストの紹介(2025年度実施例)

アンバサダーもしくはスペシャルゲストのうちの1人が、各会場で子どもたちと一緒にプログラムに参加し、多種競技の体験の素晴らしさを直接伝えます。

アンバサダー



大野均氏
ラグビー



高木菜那氏
スピードスケート



宮間あや氏
サッカー

スペシャルゲスト



加藤優氏
野球



塚原直貴氏
陸上短距離



坪井保菜美氏
新体操

※記載のゲストは一例です

【参加の様子】



■ 開催のメリット

本事業は、地域と連携した次世代育成事業であり、マルチスポーツが提唱される中、多種目での開催により、ボールゲームの価値および日本トップリーグ連携機構加盟リーグや地域クラブとの融合など、その地域のスポーツ振興の取り組みに貢献できると考えております。

- 1 次世代育成への貢献を、**地域社会にアピール**できる。
次世代育成観点からの地域住民の評価獲得と、この町に住む安心感と誇りの醸成に。
- 2 スポーツを応援する行政関係機関としての**社会的認知の向上**に。
- 3 ボールゲームフェスタのもつ複合イメージから、**より良い教育行政の発信**が可能。
- 4 学校体育現場の課題である、**より専門的なボールゲーム指導を学ぶ機会**となり得る。
- 5 一競技に偏る日本型スポーツ行動から、**欧米型のマルチスポーツ化の機会**となり得る。

■ 参加者の声

アスリートの方に笑顔で声をかけて
もらえてうれしかった

広い場所で遊ぶ機会がないので
このような場があって良かった

1年に1回ではなく、
もっと頻繁に
開催して欲しい

頭も体も使って遊ぶことはとても良いと思った
短時間でも**子どもと体を動かす遊び**をしよう!と思った

段階を踏んで教えていくという考え方の重要性を認識した
やらせれば意外と何でもすぐ出来る事に改めて気がついた

子どもと向き合って一緒に遊ぶ時間を増やしたい!
スキンシップをとりながら運動すると
こんなに子どもが笑顔になれるんだと、
親子でとても幸せな気持ちになれた

子どもを**導いていく**ことの重要性を理解できた



午前



子どもの発達・発育学の第一人者である中村和彦氏（山梨大学学長）と開発したプログラム。近年の子どもの体力・運動能力低下は「基本的な動きの未習得」がその一因とされているため、親子でボールを使ったメニューを中心とした様々な“運動・あそび”の中で、全身を使い基礎的な運動能力アップを図ります。また、身体運動の発達に応じた思考力・判断力の発達、コミュニケーション力の発達にも有効な運動プログラムとなっております。また、すべてのメニューが親子で実践する内容となるため、親子のコミュニケーションが少なくなっている現代においても一緒に楽しみながら活動できます。

なお、本プログラムは過去開催地の自治体の方並びに参加者からも高評価を頂いており、2019年度より「あそびバ！」単独開催も行っております。 ※同封の「あそびバ！」パンフレットをご覧ください。



堀内亮輔氏
(日本女子体育大学・講師)

岡村要氏
(元ラグビー選手)

岩屋睦子氏
(元バスケット選手・日本代表)

篠原俊明氏
(共栄大学教育学部・専任講師)



池田麻美氏
(元バスケット選手・日本代表)

眞砂野裕氏
(東京都小学校教諭)

佐田樹理氏
(元バレー選手・日本代表)

向井陽氏
(元ラグビー選手)

JTLプレイリーダーの資格を持った**教育現場で活動する方**や**元トップアスリート**が講師役として各会場に**2名**参加します。

自身の経験、各競技の知識に加え、子どもへの触れ合いのコツ、子どもを楽しませるノウハウなどを体得しており、参加者を運動・あそびにのめり込ませます。

午後開催



当機構に加盟している9競技(※1) 12リーグの中から、開催地の要望を基に種目を決定。各種目2名ずつの講師は元日本代表選手や元トップリーグ選手などが務めます。単一種目をする事が多くなる中、一度に4種目(※2)×40分を体験し、普段と違う動作をすることで子どもの運動能力の向上も図ることができます。屋内・屋外会場で、20名～30名(施設の規模によります)を1グループとし、各種目をローテーションで体験してもらいます。

(※1) バレーボール / バスケットボール / ハンドボール / ラグビー / ホッケー / ソフトボール / フットサル / アメリカンフットボール / サッカー

(※2)開催地の皆様から会場規模や競技のレベルアップを目的としたいといった声があり、現在実施種目数を3種目から可能にしております。

ただし、原則として4種目での開催となりますので、種目数の変更をご希望の場合は予めご相談ください。



長部沙梨氏
(元バスケット選手)

相根澄氏
(元フットサル選手・日本代表)

田中真紀子氏
(元ソフト選手)

前田誠一氏
(元ハンド選手・日本代表)



後藤崇志氏
(元ラグビー選手)

笹岡李佳氏
(元ホッケー選手・日本代表)

富士田裕大氏
(元バレー選手・日本代表)

小林弥生氏
(元サッカー選手・日本代表)

※記載の講師は一例です

当機構に加盟するリーグに所属、又所属していた、各リーグ・日本代表で活躍したアスリートや日頃から普及活動を行うコーチが講師として各種目**2名**ずつ参加し、その競技の魅力を伝えます。



■ 1日のスケジュール(参考)

参加者へTシャツをプレゼント!



受付でTシャツ配布物を受け取り、
名前シールを書いたら会場内で自由に遊びます



親子で“運動・あそび”



開催地の皆様には司会や補助員として
ご協力いただいております



キッズチャレンジ

子どもたちは4種目×40分(※)をローテーションで体験します

(※)2025年度より会場規模等の理由により
種目数の変更および実施時間の変更は相談可

8:30 9:00 9:30 11:30 12:30 13:00 13:30 16:30

受付

開講式

あそびバ!

閉講式

お昼

受付

開講式

キッズチャレンジ

閉講式

8:30 9:00 9:30 11:30 12:30 13:00 13:30 16:30



主催挨拶・講師紹介を行います



トップスポンサーのSOMPO ホールディングスによる
防災意識を高める ワークショップの実施



地域スポンサーとして 地元企業などが参加し、
ブース出展や写真 撮影会も行います



AM同様、開講式を行います



アンバサダーやスペシャルゲストは
終日子どもたちと一緒に体験します!



「キッズチャレンジ」プログラム終了後、
一人一人に修了証を授与し、ハイタッチで参加者をお見送り

(※)実施の有無は会場により異なります



JAPAN TOP LEAGUE